

# 生活支援コーディネーター

## だより



編集・発行：社会福祉法人  
有田市社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター  
令和5年8月号 No.1

### ☆「生活支援コーディネーター」をよろしくお願ひします

この4月より、新規採用にて有田市社協に入職いたしました林と申します。

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制を整え、進めることを目的として、地域における生活支援等の調整役である「生活支援コーディネーター」を担当しております。住み慣れた地域で、安全・安心に暮らせるよう、サポートさせていただきます。

ご指導いただきながら、地域の皆様のお役に立てるようこれから頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



### ☆新人生活支援コーディネーターにまちのことを教えてください！

【場所】地域交流拠点 宮原さん家 「宮原小学校東隣オレンジ色建物」

【時間】毎月第4月曜日 14時～15時30分程度を予定 （初回8/28開催！）

【参加対象】市民

【内容】地域の社会資源（人・モノ・店等）マップの作成 など  
皆さんの地域の課題、困りごと等気軽に相談してください。  
ぜひ、一度お気軽にお越しください！



### ☆有田市の新しい「場」（サロン名：はまカフェ）が誕生しました！！

4月10日（月）宮崎町辰ヶ浜地区の民家にて、新しい居場所がオープンし、初回開催に参加してきました。初回にも関わらず、約30名の皆さんがご参加されていました。

地域の第一線で活躍されているボランティアの方々が企画運営し、みんなで歌を歌ったり、ワイワイととても楽しい時間が流れていました。

高齢者にとって、「外に出る」ということは、生きがいづくりだけでなく、健康に暮らすためにもとても大切なことです。住み慣れた地域なかで気軽に集まり、楽しく過ごせる場所は、「支え合う地域づくり」にもつながると思います。

みなさんでたのしくおしゃべりしませんか？

▷ 毎月第2月曜日 13:00～

@宮崎町2241 「嶋田生花店」から南に徒歩1分



▲ はまカフェ初回の様子

### 【お問い合わせ】

社会福祉法人 有田市社会福祉協議会

〒649-0432 有田市宮原町東 215（福祉館なごみ内）

TEL:0737-88-2750 FAX:0737-88-2033



# 有田市立中学校統合準備委員会ニュース



第10号 令和5年8月1日発行

発行：有田市立中学校統合準備委員会  
 編集：有田市教育委員会教育総務課  
 電話：0737-22-3758 FAX：0737-82-1834  
 E-Mail：kyoikusomu@city.arida.lg.jp

「有田市立中学校統合準備委員会（以下、統合準備委員会という）」における協議の内容や新中学校の開校に向けた準備状況を小中学校の保護者・地域の皆様にお知らせするために、この通信を発行しています。有田市のホームページにも掲載しています。

## 有和中学校校歌完成！

令和6年4月に開校する有和中学校の校歌が完成しました。歌詞を紹介します。

### 有和中学校校歌

- 常緑（ときわ）の山に 橘の  
 香りたなびき 季節（とき）を知る  
 大地の恵みに 抱（いだ）かれて  
 有田に生きる 誇らしさ  
 われら今 ここに集う  
 有和 有和 有和中学校
- 青空映す 有田川  
 生命（いのち）育む 豊かさよ  
 往（い）にしへ いぎなう 熊野古道（みち）  
 真理（まこと）を求め たゆみなく  
 われら今 ここに学ぶ  
 有和 有和 有和中学校
- 漁りの浜に 陽光（ひかり）射し  
 はるか海原 潮風（かぜ）わたる  
 希望を心に しなやかに  
 明日（あした）を目指し 漕ぎだそう  
 われら今 ここに詠（うた）う  
 有和 有和 有和中学校

### 作詞作曲者紹介

◆ 作詞 ありよしたまお 有吉玉青氏

作家・大阪芸術大学教授  
 母・有吉佐和子氏との日々を綴ったエッセイ『身がわり』で作家デビュー。第5回坪田譲治文学賞を受賞。以来、小説、エッセイを多数発表。最新刊『ルコネサンス』（2022年4月）。

母・佐和子氏の小説『有田川』に描かれた風景をはじめ、有田市の産業、文化財等をご覧になり、また市内の中学生との交流にもヒントを得て作詞していただきました。

◆ 作曲 いけだはっせい 池田八声氏

大阪市在住 作曲家  
 日本音楽著作権協会会員  
 全国の校歌、市町村歌を多数作曲。  
 和歌山県では、旧美里町、旧吉備町、日高町などの市町村歌を作曲された実績があります。

「有和中学校校歌」は、こちらからご視聴いただけます。



<https://youtu.be/8heKH9uYTkk>

# 有和中学校の通学について

◎ 中学校統合に伴って、通学が遠距離になる生徒もいることから、通学の利便性や安全についてずっと議論してきました。そして、以下の通りの配慮、手立てをもってスタートすることを決定しました。

有和中学校が開校してからは、改善すべき事柄があれば、学校教職員、PTA、学校運営協議会、教育委員会等 学校関係者で検討し改善してまいります。

## ① 通学路

- ・どの地域からも自転車通学が可能です。
- ・通学路の設定はありません。自転車通学する場合の事故防止のため、通行を禁止する箇所を設けます。  
例) カモメ通り、有田サンブリッジ南側の信号のない横断歩道。

## ② JR 利用（電車通学）

- ・初島駅、宮原駅からの電車通学が可能です。箕島駅を降りたら有和中学校まで徒歩約3分です。
- ・通学にかかる料金は市が負担します。ICOCA（イコカカード）を使って通学し、利用履歴にもとづいて市が支払う方式です。

## ③ スクールバス通学

- ・平日、糸我、宮原方面に各1台「スクールバス」を出します。
- ・発着場は、宮原はスーパーオーモリ横の空き地、糸我は建設予定の産科クリニックの駐車場です。駐輪場をその近くに準備します。

## ④ デマンドバス通学

- ・全地域からデマンドバスによる通学ができます。利用料金は市が負担します。
- ・前もって中学校で「デマンドバスチケット」をもらい、降車の時に料金箱に入れます。  
後日バス会社からの請求に応じて市が運賃を支払う方式です。
- ・土日に部活動等のために通学する場合も利用が可能です。

## ⑤ 雨の日の通学について

- ・雨の日の自家用車送迎のために学校周辺が混雑することが予想されます。そこで、可能な家はなるべくバス、電車を利用してください。
- ・自家用車送迎については、学校周辺の動線を定めませんが、少し離れたところで乗り降りする配慮もお願いいたします。
- ・雨風が激しくないときは、カッパを着用して自転車通学することも推奨します。

詳しくは、「有和中学校ホームページ」(令和5年9月中に開設予定)、「有和中学校入学説明会」(令和6年1月予定)で説明させていただきます。